

8. 公立青少年教育施設の実践

山形県神室少年自然で家の実践した事例を紹介します。

(1)主催事業で、「36の動き」を取り入れた幼児の運動プログラムを実施した事例



- ①主催事業名：めんごキャンプ
- ②期日：平成28年10月1日(土)～2日(日)
- ③対象：年長児～小学2年生とその保護者
- ④プログラム全体の内容

子どもプログラム(親プログラムは省略)



	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
10日(土)					庄い	やってみよう！ 昼ご飯作り		神室の森で 自由遊び	テント たて		なれてきた！ 夕ご飯作り				夜の森たんけん たき火ごっこ		テント で就寝
11日(日)	起床	まかせて！ 朝ご飯作り	テント たたみ	川遊び&魚とり &石でアート		昼食		ふりかえり 別のついで									

- ⑤「36の動き」を取り入れた幼児の運動プログラム
プログラム名：神室の森で自由遊び！



いっぽんばし、わーたれ！  



ぬげだせ！スパイダーウェブ  

【神室の森で自由遊び！】

自然の家にある遊具やしかけを冒険コースとして設定し、子どもたちが自由に、何度も挑戦できるようにした。「たつ」「あるく」「くぐる」「のぼる」など、様々な動きが行われるよう意識したコース展開にした。

- ⑥成果
 - ・「自由に」「くりかえし」というキーワードが功を奏し、子どもがやる気になって何度も何度も頑張る姿が見られた。
- ⑦課題
 - ・運動の内容として「物を操作する動き」が少なかった。
- ⑧担当の感想
 - ・推進委員会で学んだことが、コース設定上大変参考になった。

(2)受け入れ事業で、「36の動き」を取り入れた幼児の運動プログラムを実施した事例

- ①団体名：各保育園・幼稚園、小学校、子ども会等
- ②期日：年間を通じて
- ③対象：幼児、小学生
- ④受け入れプログラム

【めんごハイク】【仲間作りゲーム】【神室チャレンジ！】



タイヤとび



ザ・ホースシュー



ウォールクライミング/トラバース



巨人の世界



雪で遊ぼう！



⑤成果

- ・自然体験活動の中に「36の動き」を意識的に取り入れることにより、子供たちの活動への意欲が高まり、くりかえし運動に取り組む姿が見られた。

⑥課題

- ・「36の動き」をメインにしたプログラム開発には至っていない。今後は当所のプログラムの中で「36の動き」を活かしていきたい。

⑦担当の感想

- ・「36の動き」を意識することで、所のプログラムの中で行う遊びの幅が広がった。また、所内で「36の動き」の冊子を共有し、研修を深めることにつながり、大変よかった。